

## ●ため池の基礎知識

### ①ため池の役割

ため池は本来、農業水利や地域防災としての役割を果たす施設ですが、他にも生物の生息・生育場所の保全、あるいは住民の憩いの場の提供等、多面的な機能を有します。

- ・ため池は、農業用水の確保を目的として、人工的に造られたものです。
- ・大雨時には、一時的に雨水をため池に溜めることで、下流への洪水を少なくします。
- ・家屋などの火災が発生したとき、消火用水として利用されます。
- ・ため池は多様な生物のすみかとなっており、豊かな自然を育んでいます。
- ・水辺空間を利用し、地域の憩いの場として、人々にゆとりと安らぎを与えています。
- ・地下水のかん養に役立ちます。

### ②種類



(谷池)



(皿池)

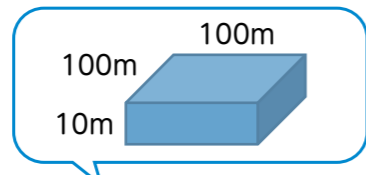
### ③構造 (堤防高、堤防幅)



堤防高、堤防幅

### ④ため池数と貯水量

本市のため池は677箇所あります。そのうち、貯水量が10万トン以上の大規模なため池が27箇所あります。



10万トンの水量はこれぐらいになります。

日本のため池数  
約20万箇所



## ●堤防決壊の事例写真

平成9年にため池（貯水量約2万トン）が決壊した事例写真です。

○人的被害 1名 軽傷 ○住家被害 床上浸水2棟、床下浸水33棟



上流側



下流側

## ●ため池の管理と予防

ため池が決壊しないよう、日ごろから以下のような管理と整備を行っています。

### ①草刈り (日常の管理・点検)



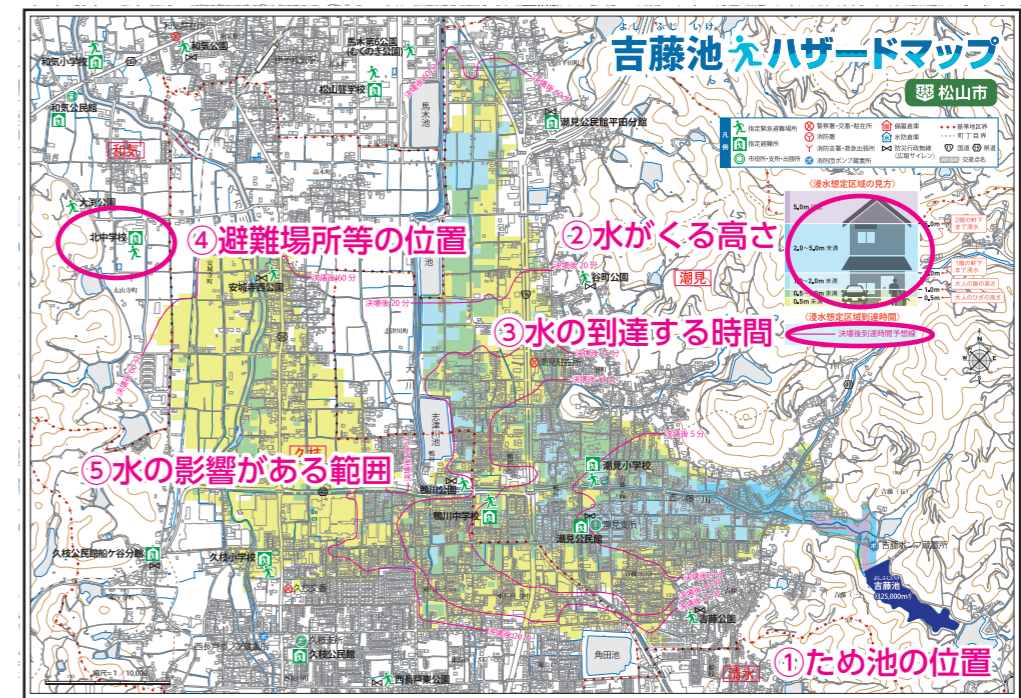
### ②部分補修 (保全工事)



### ③全面改修 (施設の更新)



## ●ため池ハザードマップの見方



※ため池が決壊する場所や貯水量等で、浸水する範囲が異なる可能性があります。

## ●お知らせ

- (1) ため池のある場所を天気の良い日に一度確認してください。
- (2) 梅雨や台風時期などは、ため池のことも意識しておいてください。
- (3) 避難場所や避難ルートは事前に確認してください。
- (4) 防災情報を収集することが大切です。早めの避難を心掛けてください。
- (5) ため池の異常を発見した場合は、市役所にご連絡ください。
- (6) 異常事態が発生した場合には高い所に避難し、状況を確認した上で避難所に避難してください。

作成 松山市 産業経済部 農林土木課 TEL : (089)948-6577 FAX : (089)934-1808  
協力 愛媛大学防災情報研究センター